

ウポポイ
NATIONAL AINU MUSEUM and PARK
民族共生象徴空間令和4年1月12日
室蘭開発建設部 広報官

報道機関各位

ベスト・シーニックバイウェイ・プロジェクト2020**表彰式を開催**

<支笏洞爺ニセコルート>

～祝！最優秀賞、部門賞(美しい景観づくり賞)、活動団体賞受賞！～



シーニックバイウェイ北海道指定ルートの「支笏洞爺ニセコルート」は「～景観阻害物を撤去して再利用！～景観向上に向けた雑木伐採と資源のリユースプロジェクト」により「ベスト・シーニックバイウェイ・プロジェクト2020」最優秀賞、部門賞(美しい景観づくり賞)、活動団体賞を受賞したので、表彰式を以下のとおり開催します。

ベスト・シーニックバイウェイ・プロジェクトは、シーニックバイウェイ北海道の活動で、他の模範となり将来への発展性が高く評価出来る活動を選出、表彰する取組として、平成20年度から実施しています。この度、令和3年12月14日に開催された「第19回シーニックバイウェイ北海道推進協議会」において最優秀賞及び部門賞(美しい景観づくり賞)、活動団体賞を受賞した支笏洞爺ニセコルートの表彰式を行います。

傍聴・取材を希望される報道関係者の方は、当日、室蘭開発建設部までお越しください。

記

日 時 令和4年1月19日(水) 10:00～10:30

場 所 室蘭開発建設部 1階 大会議室(室蘭市入江町1番地14)

内 容 「ベスト・シーニックバイウェイ・プロジェクト2020」表彰式

※受賞プロジェクトの詳細は別紙1を御覧ください。

※新型コロナウイルス感染拡大防止のための対策としてマスクの着用、3密の回避、消毒液の設置、体温測定などを実施いたします。

【シーニックバイウェイ北海道とは・・・】

みちをきっかけに地域と行政等が連携し、『美しい景観づくり』『活力ある地域づくり』『魅力ある観光空間づくり』を目的に地域ごとに特色のある様々な活動が進められ、全道で指定13ルート、候補3ルートの約460の団体が活動しています。詳細は、シーニックバイウェイ北海道推進協議会ホームページを参照ください。

https://www.hkd.mlit.go.jp/ky/kn/dou_kei/ud49g7000000nOut.html

【問合せ先】国土交通省 北海道開発局 室蘭開発建設部 電話(代表) 0143-25-7046

特定道路事業対策官 石塚 達也 (内線 320)

道路計画課長 仁平 陽一郎 (内線 351)

室蘭開発建設部ホームページ <https://www.hkd.mlit.go.jp/mr/>

ベスト・シーニックバイウェイ

プロジェクト2020 受賞プロジェクト一覧

受賞部門	プロジェクト名	ルート名
 最優秀賞	～景観阻害物を撤去して再利用！～ 景観向上に向けた雑木伐採と資源 のリユースプロジェクト	支笏洞爺二セコルート
	オロロンライン・サイクリスト応 援プロジェクト	萌える天北オロロンルート
 部門賞 (美しい景観づくり賞)	～景観阻害物を撤去して再利用！～ 景観向上に向けた雑木伐採と資源 のリユースプロジェクト	支笏洞爺二セコルート
 部門賞 (活力ある地域づくり賞)	～伊能忠敬日本図測量開始場所の史実発見 と地域資源活用の取組～ 「殿様街道探訪ウォーク」におけ る地域の歴史資源研究活動	どうなん・追分シーニックバイ ウェイルート
 部門賞 (魅力ある観光空間づくり賞)	オロロンライン・サイクリスト応 援プロジェクト	萌える天北オロロンルート
 活動団体賞	～景観阻害物を撤去して再利用！～ 景観向上に向けた雑木伐採と資源 のリユースプロジェクト	支笏洞爺二セコルート

活動団体賞・美しい景観づくり賞・最優秀賞



活動名称

～景観阻害物を撤去して再利用！～
景観向上に向けた雑木伐採と資源のリユースプロジェクト

ルート名称

支笏洞爺二セコルート

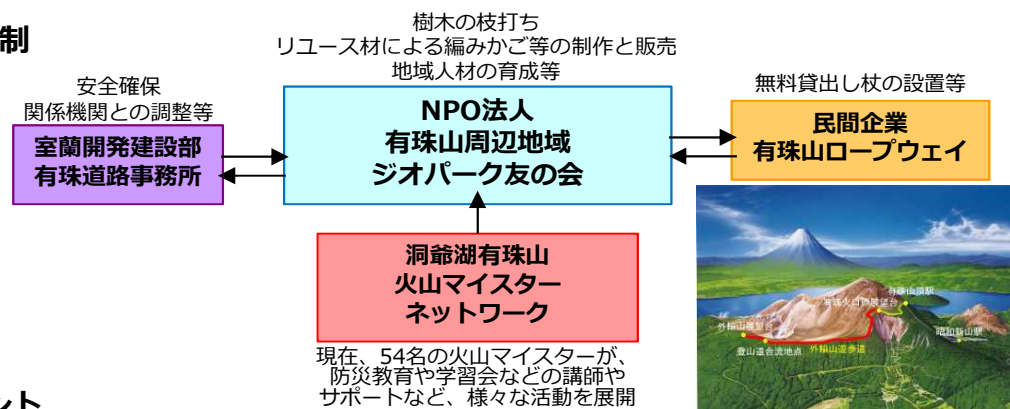
エントリー部門

美しい景観づくり

①活動概要（目的・目標、具体的な取り組み等）

- 活動の目的・目標：
シーニックバイウェイによる沿道の景観清掃活動の中で、目に付いた道路の景観を阻害する胡桃の木等を撤去する活動を兼ね、リユース材の販売や遊歩道に杖や案内サイン等の設置。
- 活動内容：
①案内標識等の視認性を妨げる樹木の枝打ち等による道路景観の向上
②枝打ちした胡桃の枝等を杖に加工：登山道での無料貸出し杖設置
③ブドウヅル等を活用した加工品の制作・販売（地域バザール等）
④会員を対象とした籠編み講習会等を通じた地域の人材育成
- 活動期間：平成27年度～令和2年度 **※継続展開中**
・実施場所：洞爺湖周辺の道路沿道（国道・道道等）
※道路脇などに自生し看板の眺望を妨げているクルマミ・ヤマブドウ等の枝について、道路管理者や各種関係機関との事前・事後の調整をした上で実施

②活動の体制



③PRポイント

【総意工夫した点や苦労した点】

- ・地域資源（人・もの等）のリユース・リサイクルおよび高付加価値化
- ・加工品の売上げは、エリア内の地域活動に還元するなど、活動の自立に繋がっている
- ・女性メンバー等、幅広く多くの方々に地域活動に参加してもらう気運が醸成されている
- ・道路沿道での活動を伴うため、道路管理者・地域・民間の密な連携体制の構築
- ・樹皮を活用できる枝打ち時期が短期間に限られているため、伐採期間に限りがある

【活動による効果】

- ・有珠山を訪れる国内外の観光客に対するサービス提供に対する高い評価【**外向き**の効果】
- ・地域資源の利活用による資源や活動資金の循環および地域人材の活性化【**内向き**の効果】

STEP1 眺望確保に向けた雑木伐採



STEP2 伐採木のリユース（編みかごの販売や杖の提供）



登山道での無料貸出し杖設置



ジオパーク友の会手工芸部会
によるリユース作品の販売

(参考) ベスト・シーニックバイウェイズ・プロジェクト



平成20年度から、シーニックバイウェイ北海道の推進に向け、他の模範となる活動で、将来への発展性が高く評価できる取組を選出・表彰する取組。

▼2019

～「はこだて花かいどう」での一年を通じた継続的な取組～
函館新道「花いっぱい活動」及び「シーニックdeナイト」
(函館・大沼・噴火湾ルート)



▼2018

どうなん道の駅連携事業
(どうなん・追分シーニックバイウェイルート)



▼2017

ビューポイントパーキングの景観改善 (電線移設)
(支笏洞爺二セコルート)



▼2016

いにしえ街道の景観を活かした街づくり
(どうなん・追分シーニックバイウェイルート)



▼2015

そらの森の植樹活動
(釧路湿原・阿寒・摩周シーニックバイウェイ)



▼2014

ライフコンシェルジュ (ご当地風土アドバイザー)
育成事業
(トカプチ雄大空間)



(参考) ベスト・シーニックバイウエイズ・プロジェクト

▼各賞決定までの流れ

募集開始



各ルートから活動の応募



■ 活動団体賞

各ルートによる投票

- ※対象：指定及び候補ルート
- ※自ルート以外に、持ち点10点を自由配点
- ※最多得点を得たプロジェクトを活動団体賞として選出



■ 部門賞、最優秀賞

ルート審査委員会にて審査

- ※対象：指定ルート
- ※ルート審査委員が、持ち点10点を自由配点
- ※最多得点を得たプロジェクトを部門賞候補として選出
- ※選出された部門賞候補から最優秀賞を選出



推進協議会にて活動団体賞、部門賞及び最優秀賞を決定

(参考) ベスト・シーニックバイウエイズ・プロジェクト

ベスト・シーニックバイウエイズ・プロジェクト2020のエントリー状況等

<表彰>

●活動団体賞 1 件（指定・候補ルートを対象） 【エントリー数 17件】

●部門賞 3 件（指定ルートを対象）

<エントリー部門>

- | | |
|---------------|--------------|
| ①美しい景観づくり賞 | 【エントリー数 3 件】 |
| ②活力ある地域づくり賞 | 【エントリー数 5 件】 |
| ③魅力ある観光空間づくり賞 | 【エントリー数 5 件】 |

●最優秀賞「ベスト・シーニックバイウエイズ・プロジェクト2020」2 件（指定ルートを対象）
部門賞の中から 2 件選出 ※例年 1 件のところ、審査の結果今年度は 2 件を選出

<評価の視点>

地域の資源を発見・活用し、有形・無形の「新しい価値」を生み出しているか否かに評価の軸を置くと共に、以下の点に留意し、プロジェクトの評価を行う。

－部門賞及び大賞－

- 持続性（取組の継続性の程度を評価）
- 浸透性（地域内への広がり程度の評価）
- 拡張性（モデルケースとしての地域外へ展開の程度を評価）
- 連携性（地域同士や他団体との連携の程度を評価）
- 先進性（新しいものに取り組んでいく姿勢の程度を評価）
- 効果性（定量的・定性的な効果の程度を評価）
- 人材育成